

96 ハイイロチュウヒ (タカ目)

Circus cyaneus

兵庫県ランク: C

繁殖個体群:無 越冬個体群:C 通過個体群:C

環境省ランク:

種の概要

ヨーロッパからアジア中・北部などで繁殖し、繁殖後はアジア南部から中国南部、朝鮮半島、日本などに渡り、越冬する。日本では北海道から沖縄まで広く記録がある。平地の広い草原や湿地、ヨシ原に生息し、両生類、爬虫類、鳥類、小型哺乳類などを捕食する。

国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、甕島列島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美大島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、★尼崎市、明石市、★伊丹市、★豊岡市、加古川市、赤穂市、三木市、小野市、三田市、加西市、養父市、★丹波市、★南あわじ市、朝来市、加東市、稲美町、福崎町、★香美町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ね特殊 ぐら休 環息 境・	局地的 繁殖	希少
						○			○

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に10-翌3月に記録がある。かつては県内の海岸沿いで、数は少ないが記録されていた。開発で生息環境が失われ、瀬戸内側では一時記録が減ったが、最近、埋立地に生じた草原で比較的多く記録がでている。

保護上の留意点

餌場となる広大な田畑や草地の保全が重要。



写真提供：梅津節雄

(性別：オス)



写真提供：梅津節雄

(性別：メス)